



第72代横綱・稀勢の里の引退に伴う龍ヶ崎市長コメント

第72代横綱・稀勢の里（龍ヶ崎市立松葉小学校・長山中学校卒業）の引退に伴う、龍ヶ崎市長中山一生のコメントは以下の通りとなります。

【龍ヶ崎市長 中山 一生 コメント】

龍ヶ崎育ちの第72代横綱・稀勢の里引退の報道は、驚きを禁じ得ず、誠に残念ではありますが、まずは「おつかれさま」とねぎらいの言葉を贈らせていただきます。

龍ヶ崎市立松葉小学校、長山中学校を卒業後に角界へ入り、様々な苦労があったと思いますが、時には後輩達の前に立ち、ご自身の人生や夢などを語っていただき、龍ヶ崎の子どもたちに夢を与えてくださったことに感謝を申し上げます。

さらに、横綱昇進を決めた場所では母校長山中学校でのパブリックビューイング会場はもとより、龍ヶ崎・牛久、そして茨城、日本中がひとつになっている光景を目の当たりにし、大きな感動を与えていただきました。

その強い新横綱誕生を目にし、稀勢の里が郷土と市民の誇りであると心の底から感じ、その姿が、龍ヶ崎の子どもたち「たつのこ」に与えた夢と勇気は計り知れないものがあったに違いありません。市としても、市民の総意として、牛久市に続いて市民栄誉賞授与を決定させていただきました。

昨年8月の大相撲夏巡業「龍ヶ崎場所」では、大きな声援を背に受け凱旋した逞しい姿、9月場所で復帰したその姿に心を打たれたばかりだったので、強い横綱復活を心待ちにしていた私たちにとって、大変さみしく残念な思いは尽きません。しかし一番悔しい思いをしているのは、けがを乗り越えようとつらい時期を耐えてきた稀勢の里ご本人であるに違いありません。

これまでの計り知れないご苦労をお察し申し上げ、今はゆっくり休んで、なかなか癒えなかった傷を癒していただくことを願うとともに、今後は後進の指導など、国技大相撲の更なる発展のために、新たな活躍の場でさらなる飛躍をされることを心から期待しています。

担当課

龍ヶ崎市 市長公室 シティセールス課 シティプロモーショングループ
担当者： 関口（せきぐち）
連絡先： 0297-60-1523（直通）